

議会だより



# 玖珠

もくじ

決算特別委員会報告	2~3P
常任委員会報告	4~5P
特別委員会報告	6~7P
一般質問（9名）	7~11P
9月議会で決まったこと	12~13P
シリーズ“ガンバリヨるばい”	14P



## "天使の歌声" くすの宝物 玖珠少年少女合唱団

●発行／大分県玖珠町議会

●編集／議会広報特別委員会

●印刷／有限会社 太陽印刷社

〒879-4492 大分県玖珠郡玖珠町大字帆足268-5 TEL 0973・72・1507 HP <http://www.town.kusu.oita.jp/>



第145号  
2022 11.1

# 令和3年度一般会計歳入歳出

**歳入 114億5880万円**

**歳出 111億3619万5千円**

## 一般会計決算収支

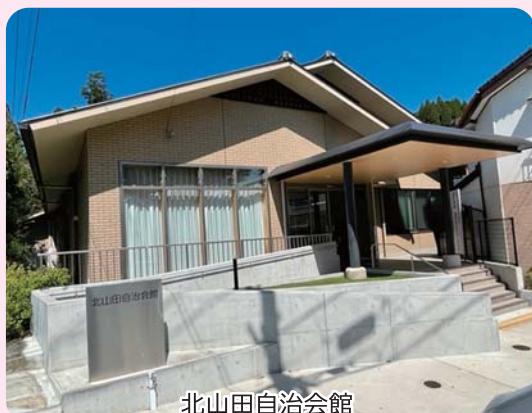
歳入総額は 114億5880万円で、歳出総額は 111億3619万5千円。これを差引いた形式収支は 3億2260万5千円、そして、令和3年度から令和4年度に繰越す事業に充てる繰越事業充当財源3271万2千円を差引いた実質収支は、2億8989万3千円となります。また、実質収支の2分の1を下らない金額の1億4500万円を財政調整基金に積み立てることします。

## 予算は何に使われたのか？

### 農地や橋梁の復旧工事



### 公共の建物や維持管理に



### 防災行政無線デジタル化事業に

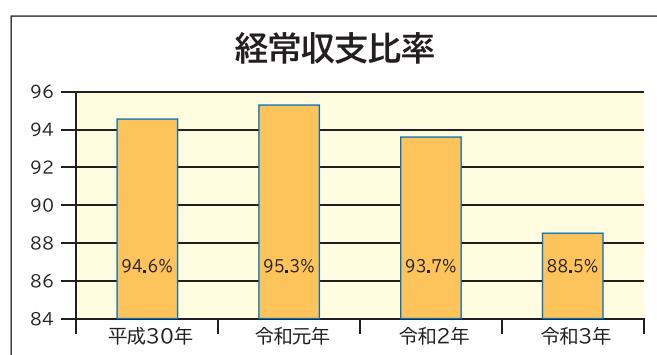
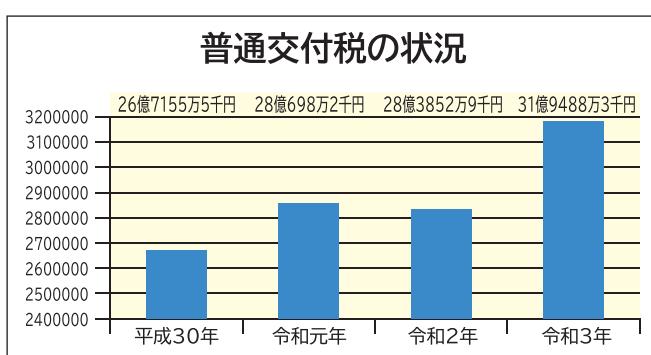


令和4年第3回玖珠町議会定例会において、決算特別委員会に審査の付託を受けました令和3年度一般会計、各特別会計及び水道事業の決算認定議案7件について、9月14日から三日間にわたり、執行部出席のもと審査した結果を報告します。

## 各会計別歳入歳出

各会計別	歳入	歳出	残額
一般会計	114億5,880万円	111億3,619万5千円	3億2,260万5千円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	19万7,634円	19万7,634円	0円
簡易水道特別会計	2,975万3,726円	2,975万3,726円	0円
国民健康保険事業特別会計	21億3,992万5,288円	20億9,665万4,195円	4,327万1,093円
介護保険事業特別会計	21億7,031万4,911円	21億2,865万737円	4,166万4,174円
後期高齢者医療事業特別会計	2億759万9,310円	2億698万8,740円	61万570円
会計名	事業収益	事業費用	残額
水道事業会計	2億3,627万4,196円	1億6,150万1,617円	6,486万9,836円

## 各財政狀況



答	問	答	問	答	問	答
地方債発行額の抑制や繰上償還が出来ているのか。	今後、借入額を抑制し、地方債残高を減少していきたいと考えています。	防災無線工事請負費は、アンテナを追加する場合の予算は足りているのか。	現在、無線設置世帯が6000世帯に至っていない状況で、減額の変更契約が発生する見込みです。アンテナ追加は予算の範囲内で対応可能と考えています。	地域公共交通の料金等の見直しは行うのか。	令和4年10月1日から路線を変更予定です。料金はゾーン制による運賃等を考えています。	補助金の交付申請額を超える実績だったため、一般財源分は実績により令和4年度に精算交付される見込みです。
金曜日の運用で、児童の要望に応えられているのか。	設置及び管理条例と規則に相談日が定められています。	教育相談センターは月・水・週3回以上の運用について検討します。				

災害復旧費の繰越しは令和3年度分の災害だけなのか。  
令和2年7月豪雨分もあり、令和3年分と合わせて70件程度が未契約となっています。  
未契約分が再度の豪雨で被害拡大した場合の対応はどうするのか。

実際にそのようなところがあり、災害査定を受け直すことになります。

災害復旧工事は、原形復旧を改良復旧に出来ないのか。  
災害復旧の制度では原形復旧となっています。

経常収支比率は88・5%で前年度に比べ5・2%好転しています。  
主要な要因は、地方消費税交付金や普通交付税の一般財源の増額が挙げられます。今後も扶助費や公債費等の義務的経費の増加が見込まれるため、これまで以上の経常経費の抑制に努めていく必要があります。

長期的な財政状況を見据え、各委員からの提言も活かして頂き、計画性のある事業展開など、引き続き行政改革に取り組むとともに、住民福祉の向上のため職員一丸となつて、一層努力されることを付け加えて、決算特別委員会に審査の付託を受けました決算認定案件7件について、全会一致で認定すべきものと決しました。

審查結果

問	答	問	答	問	答
災害復旧費の繰越は令和3年度分の災害だけなのか。	令和2年7月豪雨分もあり、令和3年分と合わせて70件程が未契約となっています。	未契約分が再度の豪雨で被害拡大した場合の対応はどうするのか。	実際にそのようなところがあり、災害査定を受け直すことになります。	災害復旧工事は、原形復旧を改良復旧に出来ないのか。	災害復旧の制度では原形復旧となっています。



# 令和4年度一般会計補正予算(第4号) 3億3777万9千円増額

## 物価高騰で困っている農家を救済!

### 畜産業物価高騰対策事業

3008万円

配合飼料高騰による影響を受ける  
畜産農家に対して補助金を支給



高騰する飼料

### 農業資材価格等高騰対策事業

原油価格等高騰の影響を受ける農業者に  
対して動力光熱費や資材費の補助金を支給

1426万円

財源に県からの支出金はなかったのか。

問

答

県の支出金はありませんが、いち早く対応するため一般財源から  
対応しています。

令和4年第3回玖珠町議会定例会において、予算常任委員会に付託を受けました令和4年度一般会計補正予算(第4号)、及び特別会計補正予算、玖珠町水道事業会計補正予算の議案5件について、9月15日に執行部出席のもと審査した結果を報告します。

## 運送事業者の経営悪化に対する支援!

### 一般軽貨物自動車運送事業者経営支援給付金事業

600万円

原油・物価高騰による影響を受ける運送事業者に対して給付金を支給

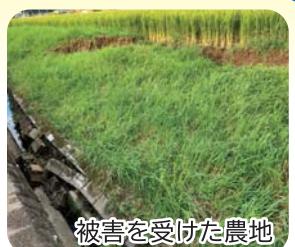
## 早期の災害復旧をめざす!

令和4年  
7月災害

### 農林水産災害復旧費 土木施設災害復旧費

7061万円

4868万円



被害を受けた農地

## 社会福祉施設の電気代等を支援!

### 高齢者福祉施設物価高騰支援事業

312万円

### 障がい者福祉施設物価高騰支援事業

105万円

### 子育て支援施設物価高騰支援事業

49万円

審査の負託を受けた議案5件について、全会一致で可決すべきと決しました。



**契約  
鳥獣被害防止のため  
の鉄線柵を購入**

鳥獣からの農作物被害を防  
止するため、「**鳥獣被害防止  
総合対策事業で鉄線柵購入契  
約**」を締結し、要望のあつた  
集落で鉄線柵を設置できるよ  
うになります。

契約相手 株式会社宇佐建設  
契約金額 1318万6300円

答  
【質疑応答】

早く整備した鉄線柵は破  
損している所があるがど  
うするのか。  
古い鉄線柵の更新などに  
ついては、県等と協議が  
必要と考えていました。

町が管理する、水路構造物の  
撤去と法面掘削に係る損害賠償  
等請求の訴えを提起し、水路等  
の復旧を目指します。

答  
【質疑応答】

相手が復旧しない場合は  
町が工事し、その費用を  
相手に請求するようにな  
っています。

**条例改正  
職員の育児休業取得  
を緩和**

育児休業回数制限緩和により、  
育児休業が取得しやすい環境を  
つくるために、「**玖珠町職員育  
児休業等に関する条例**」の一部  
が改正されます。

審査の付託を受けました議  
案3件について全会一致で  
可決すべきものと決しました。

**訴訟  
水路復旧等のため  
訴え提起**

**条例の一部改正**

**名称変更**

第1大原野自治区と第2大原野自治区が統合したため、  
第2大原野公民館の名称を、大原野公民館に変更しまし  
た。



**購入契約**

**給食配送車更新**

平成16年度に取得した給食配送車の老朽化による車両の更新

契約方法：一般指名競争入札

契約金額：716万8150円（税込）

契約相手：いすゞ自動車九州株式会社



**請願**

**県内一周大分合同駅伝競走大会と同規模大会の創設を**

本請願は、県へ意見書の提出を請願するものです。

要望は次のとおりです。

大分県が主体となって各自治体や関係団体と協力をはかり、  
これまでの大会運営のノウハウを受け継いだ同等規模の  
大会を創設し存続を行うこと。



審査の付託を受けた議案2件については可決、請願1件については採択すべきものと決しました。

# 野戦特科部隊の射撃研修

## 《研修報告》

令和4年7月17日（日）陸上自衛隊日出生台演習場において、西部方面特科連隊の実施する155mmりゅう弾砲（FH70）実弾射撃訓練の研修をしました。

当初、射撃陣地・砲弾の飛距離・155mmりゅう弾砲の説明を受けたのちに、実弾射撃訓練を見学し、午後より湯布院駐屯地業務隊長（小山田2等陸佐）の防衛講話「**我が国を取り巻く安全保障環境と日本・西部方面隊の防衛体制**」を受けました。

本研修を通じて、野戦特科部隊の任務と役割、我が国を取り巻く安全保障環境、防衛省の防衛体制について学ぶことが出来ました。



実弾射撃訓練



防衛講話

## 地元の負担軽減を!

## 《意見交換会》

西部方面総監部・九州防衛局・防衛省への要望書提出のため、8月22日・23日両日に日出生台演習場周辺地区自治委員及び住民との意見交換を行いました。

### 主な意見・要望

- ・米海兵隊実弾射撃訓練を春期から冬期に変更してもらいたい。
- ・採草地に戦闘糧食のゴミ等が埋立られているので、持ち帰るよう指導してもらいたい。
- ・移転補償区域の拡大のため制度の改正ができるのか。
- ・演習時に使用した、擬装材料の場外への投棄をしないよう指導してもらいたい。
- ・各種演習時における日出生台演習場周辺地域の安全対策を徹底してもらいたい。



日出生地区南部コミュニティセンター



相之迫分校

# オンラインで繋がる町民と議会



議会ICT化調査研究会とは玖珠町議員の任意の研究会です。タブレットを活用し、議会活動に最大限役立てるための研究を行なうことを目的としています。

【メンバー】会長：高田 修治 事務局長：衛藤 和敏  
大野 元秀 小幡 幸範 横山 弘康 河島 公司 細井 良則

今回の取り組みは、コロナ禍で実施できていなかつた、町民と議員の意見交換会がオンラインで行えないかを検証するため、オンライン会議を試してみました。観光協会と協力隊の皆さんに、ご協力をお願いし、「玖珠町の観光について」意見交換を行いました。この結果、多人数参加での開催は難しいことや、開催方法など検討の余地が判明し有意義なオンライン会議になりました。

## 図書館の新設に向けて！



小幡 幸範



**問** コロナ禍における図書の貸出し利用者数と、冊数の推移と要因を伺う。

### 答 わらべの館館長

貸出し人数が減少しているにもかかわらず、貸出冊数は増えている状況です。一人当たりの貸出冊数の上限をなくしたことや移動図書館車での団体貸出の増加が要因と考えています。

### 問

各図書室を管理システムと移動図書館車でつなぐ取組は稼働できているのか。

### 答 社会教育課長

来年1月からの運用を予定しています。具体的にはわらべの館を本館、メルサンホールを分館として図書管理システムでつなぎ、どちらの施設でも本の貸出が可能となります。

### 問

現時点での図書館新設をどのように考えているのか伺う。

### 答 町長

図書館の必要性は十分承知していますが、財源が大きな課題であり緊急性や費用対効果などを考慮する中で、総合的な機能を持つ図書館の新設は優先順位が下がっている状況です。今後も内部で検討を重ねていく考えです。

### 【その他の質問】

- ・地域医療の推進に向けて
- ・福祉事業の取組状況を伺う

わらべの館			
	令和元年	令和2年	令和3年
利用者数	7,460名	6,963名	6,955名
冊 数	47,944冊	52,953冊	56,260冊
メルサンホール			
利用者数	574名	540名	779名
冊 数	1,259冊	1,179冊	1,975冊



横山 弘康



## 極小規模校存続対策は

問

極小規模校存続のため他自治体では山村留学制度を取り入れ、児童数増加、地域人口増加に成功した事例もある。極小規模校存続施策として山村留学制度や柔軟な校区対応等を、教育委員会で検討していると聞いていますが、現在の状況を伺う。

答 教育長

古後小学校等小規模校存続のため熟議を設けて具体的に検討しています。その一つとして学校選択制の導入によつて小規模校特任制度を設けるなど、町内どこからでも就学できるシステムにより一定の児童数を確保する取り組み、工夫を行うことも考えてています。

校区外就学の促進では、隣接市町村の児童等の就学を促進する観点から、区域外就学手続き

を簡便、迅速に促進するとともに、ホームページ等での公表、隣接市町村へ丁寧に特別カリキュラム等を説明し、町外からも児童等を集めめる方法もあると思います。



## 立羽田の景観復活を

問

支障木のため観光客から苦情がたくさん出ている。景観がよくなるように剪定が出来ないか伺う。

答 商工観光政策課長

景勝地には景観の維持や保健休養の目的があるので、許認可を受ければ伐採等が行われる可能性があるの協議を進めたいと思います。

早期に景観の復活ができるのか町長の考えを伺う。

答 町長

制度に従つた伐採方法を見出して景観の復活はできるので、どの箇所をどの程度切れるのか、県関係者と相談していきます。



「くす天空の輝き（仮称）」のブランド化事業の具体的な戦略を伺う。

## 宇宙ビジネスの戦略は

問

宇宙ビジネスの一環として人工衛星データを使った米づくりですが、収穫の適時の判断、施肥量決定など適正な栽培指針を行うことで、最高品質と最高級管理をして有利販売を行う戦略です。

答 みらい創生課長

モデル地区をつくつて、来年度からその事業を行うのか伺う。

答 みらい創生課長

農林課と一緒にチームアポロをつくつて考えていきます。

来年度から、宇宙米第一号が取れるスケジュールで今やっています。

答 町長

【その他の質問】  
・お悔やみ名簿の記載漏れについて  
・道の駅パンコーナーについて



宿利 忠明



## 台灣彰化市との 姉妹都市締結の目的は



衛藤 和敏



問  
姉妹都市締結に至った理由と、  
その目的は何か。

答 **みらい創生課長**

豊後森機関庫がある玖珠町と彰化市にある彰化扇形機関庫を所有する台湾鉄道局との間で令和元年12月に姉妹連携を締結しました。その後、彰化市との調整が進み、今年中に友好協定締結を行う予定です。

彰化扇形機関庫は、今年で建築100年を迎える節目の年にあたり、台湾唯一の扇形機関庫がある彰化市と友好協定を締結することによって、双方の住民が改めて地元の機関庫の希少性や歴史的意義を再認識とともに、コロナ終息後、相互の交流訪問につながればと考えています。



台湾彰化扇形機関庫



豊後森機関庫

## 町道陳情採択後の対応は



藤本 勝美



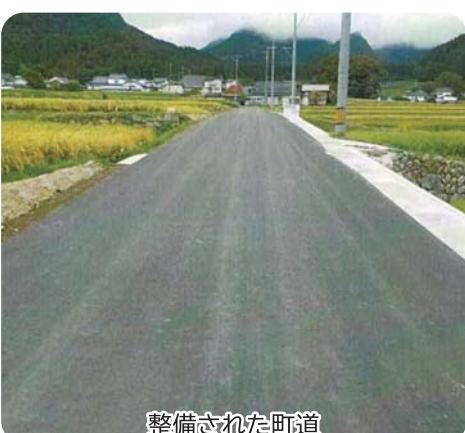
問  
過去15年間で道路改良等の陳情や請願を受けて、担当委員会が現地視察を行い、本会議で採択された案件の対応状況を伺う。

答 **建設水道課長**

平成19年から令和3年までの15年間に議会で採択された、道路関係は30件です。内訳として、道路改良事案が20件、道路認定事案が9件、災害関係事案が1件です。

道路改良20件のうち対応済みが6件、実施中が2件、未着手が12件です。

町道認定9件はすべて認定済みです。また、災害関係1件も対応済みです。



整備された町道

問  
未着手事案が多くあり、古い案件も残っているようだが、地元の要望を採択した重要案件との認識の下で、もっとスピード感を持って行ってもらいたい。  
また、町民にできない理由等の説明は行っているのか伺う。

## 建設水道課長

陳情等をいただいたときに、文書や口頭等によって、政策事業三か年計画等で、今後計上していくこという回答のみで終わっていますという回答のみで終わっています。年度毎の、政策事業三か年計画の採択結果等の報告はできていな

## 防災行政無線デジタル化 事業進捗状況は

松本 真由美



問

### 消火器廃棄対策は

消火器の耐用年数満了時における廃棄処分の方法として、町配布の環境カレンダーの中には、使用済み小型家電、小型充電式電池等は、役場ロビー、メルサンホール一階ロビーに回収ボックスが設置されている。同じ様に消火器の回収ボックスの設置は出来ないか伺う。



### 答 住民課長

消火器の耐用年数は、10年から5年とされており、一般廃棄物広域認定制度のリサイクルの対象です。清掃センターには搬入できません。消火器メーカーで構成されるリサイクルセンターが指定する特定窓口で回収、本町は、小田の武石防災が回収窓口に指定されており、広報くす11月号に掲載します。

問

これまで一般質問で防災行政無線の更新について質問してきましたが、屋外拡声器は、町内8か所から48か所に増設され本年4月より運用されています。個別受信機設置の進捗状況を伺う。

### 答 基地防災対策課長

防災行政無線デジタル化整備工事は、令和2年より三か年計画で、本年10月31日までです。8月末の進捗率は、約90%、個別受信機の設置は、約75%です。



### 答 町長

防災無線の目的、性質からケーブルテレビを持たない本町は、動画を中心とした「りんくす」を進めていますが、まだ十分とは思つていません。地元を唄つたもののか、防災無線の使い分けをしつかり議論したいと思っています。

### 離婚後の養育費不払いの 解消は



秦 時雄



問

離婚後の養育費を確保するための公正証書作成費用や、調停申し立て費用等の助成や、支払われない養育費を確保するために、裁判所に差押え等の支援も必要と考えるが町の考えを伺う。

### 答 子育て健康支援課長

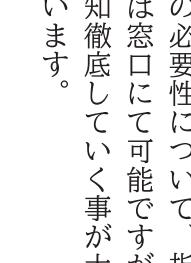
令和3年度に法務省がモデル事業を実施し、その調査結果報告には、関係機関の連携、相談に対応する人材の確保などの課題があり、今後トータル的にサポートできる体制を国や県、他の自治体の動向を注視しながら対応していくたいと考えます。

### 答 町長

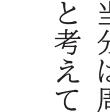
離婚により養育費がないことで、子育てが難しくならないよう、法的な根拠である証書の作成は一番重要です。また、公的証書の完備

の必要性について、指導的なことは窓口にて可能ですが、当分は周知徹底していく事が大事と考えています。

### 男性用トイレにサニタリー ボックス（汚物入れ）の 設置を



秦 時雄



問

前立腺がんや膀胱がんの患者数が増加傾向にあり、尿漏れパットを着用している人が気兼ねなく外出できるよう、公共用施設や民間施設の男性用トイレにも、サニタリーボックスの設置が必要であるが、町の考えを伺う。

### 答 総務課長

本町の社会教育施設（メルサンホール等）その他、道の駅など公民の施設については設置されていないので、今後は設置していく考えです。

### 答 子育て健康支援課長

今後、様々な動向を注視し民間への普及啓発を考えていきます。

#### 【その他の質問】

- ・地方創生臨時交付金の活用について



細井 良則



### 就学前教育の充実を

問

就学前教育と義務教育の虹色の  
架け橋協議会が本年4月に設置さ  
れたが現在までの進捗状況を伺う。

答 教育政策課長

15人のメンバーで構成された協  
議会において、官民協働の意識に  
立ち5歳児から小学校1年生まで  
の架け橋期をつなぐプログラムの  
編成に向けて現在進めています。

問 協議会の検討内容を踏まえ、今  
後の就学前教育の方向性は。

答 教育長

地域や家庭環境にとらわれず全  
ての修学前の教育が格差なく行わ  
れることが大事ですので、家庭、  
地域、各園、そして行政が一つに  
なって連携しながら進めていきた  
いと思います。

【その他の質問】

・働き方改革について



玖珠美山高校

### 玖珠美山高校の支援は

問

現在行っている玖珠美山高校の  
支援事業は。

答 教育政策課長

公営塾玖珠志学塾運営事業、郡  
外から通う下宿生の支援事業、部  
活動に対する支援事業、海外ホー  
ムステイ支援事業です。

問

さまざまな支援事業をやってい  
るが卒業後地元に残るため、また、  
大学を卒業後地元に帰つてくるた  
めの施策は。

答 町長

若い人が玖珠でやりたいことが  
やれる町であることが大きな要素  
だと思いますので、財政支援、環  
境整備を含めて、行政部門、協議  
会部門と連携しながらそういうた  
まちづくりを進めたいと考えてい  
ます。

### ピンチをチャンスに 変えるまちづくりを！

問

人口減少・少子高齢化・過疎化  
の影響で、各課の中で起きている  
問題、課題を伺う。

答 各課課長

**総務課長** 財政上で税収減と交付  
税減、職員数減少、採用者減  
少、有権者減少。

**みらい創生課長** 公共交通利用者  
減少に伴う収益悪化で財政負

**商工観光政策課長** 観光地の維持  
管理が困難。経済の疲弊や後

継者不足。

**基地防災対策課長** 消防団員の高  
齢化、団員数の減少。

**税務課長** 税収減少、相続放棄増  
加、所有者不明の固定資産税。

**福祉保険課長** 独り暮らしや高齢  
者の高齢化、国保加入者減少、

親の高齢化、国保加入者減少、

医療費を支える保険税上昇、  
介護保険料上昇。

**子育て健康支援課長** 人員人材確  
保、保育士不足、関係団体の  
担い手不足。



河島 公司



### 住民課長 高齢者のゴミ出し。 建設水道課長 町営住宅の高齢者 世帯增加。

農林課長

農家数や農林業従事者の  
減少、後継者不足・担い手  
の減少、農家所得の減少、耕  
作放棄地の増大と農地多面的  
機能の喪失、荒廃森林の拡大。

教育政策課長

学校、クラス数や教職員の配置。  
人口減少、参加者や会員減少、  
文化の継承。

社会教育課長

人口減少、子どもたちのスポーツ

【関連質問】

- ・対策として取り組み今後の計画
- ・各課報告を受けて町長は何を感じたか

- ・人口が減る事を町長はどう捉えていたのか



# 9月議会で決まったこと

開催日：9月1日～9月28日

全：全員賛成

議案 件名	付託	議決日	結果		頁
令和3年度玖珠町一般会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	9月28日	全	認定	P2-3
令和3年度玖珠町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	9月28日	全	認定	P3
令和3年度玖珠町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	9月28日	全	認定	P3
令和3年度玖珠町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	9月28日	全	認定	P3
令和3年度玖珠町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	9月28日	全	認定	P3
令和3年度玖珠町簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	9月28日	全	認定	P3
令和3年度玖珠町水道事業会計歳入歳出決算の認定について	決算特別	9月28日	全	認定	P3
令和4年度玖珠町一般会計補正予算(第4号)	予算常任	9月28日	全	可決	P4
令和4年度玖珠町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	予算常任	9月28日	全	可決	—
令和4年度玖珠町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	予算常任	9月28日	全	可決	—
令和4年度玖珠町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	予算常任	9月28日	全	可決	—
令和4年度玖珠町水道事業会計補正予算(第1号)	予算常任	9月28日	全	可決	—
玖珠町教育委員会委員の任命について 岩尾 純子氏(新任)	—	9月1日	全	同意	—
玖珠町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	総務建設農林	9月28日	全	可決	P5
玖珠町自治公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	企画民生教育	9月28日	全	可決	P5
給食配送車購入契約について	企画民生教育	9月28日	全	可決	P5
令和4年度鳥獣被害防止総合対策(鳥獣被害防止総合支援事業)鉄線柵購入契約について	総務建設農林	9月28日	全	可決	P5
訴えの提起について	総務建設農林	9月28日	全	可決	P5
令和4年度玖珠町一般会計補正予算(第5号)	予算常任	9月28日	全	可決	P13

諮詢	件名	付託	議決日	結果	頁
人権擁護委員候補者の推薦について(その1) 高石 元子氏(任期満了に伴う再任)	—	9月1日	全	適任	—
人権擁護委員候補者の推薦について(その2) 小野 一信氏(任期満了に伴う再任)	—	9月1日	全	適任	—
人権擁護委員候補者の推薦について(その3) 井上 一之氏(新任)	—	9月1日	全	適任	—
人権擁護委員候補者の推薦について(その4) 安部 圭子氏(新任)	—	9月1日	全	適任	—

請願	件名	付託	議決日	結果	頁
春季県体「県内一周大分合同駅伝競走大会」終了に伴い、同規模の大会創設を求める意見書の提出に関する請願	企画民生教育	9月28日	採択	P5	

意見書	件名	議決年月日	結果	頁
「県内一周大分合同駅伝競走大会」終了に伴い、同規模の大会の創設を求める意見書(案)について		9月28日	可決	P5

追加  
議案

## 令和4年度一般会計補正予算(第5号) 1億3671万3千円増額

令和4年第3回玖珠町議会定例会において、予算常任委員会に付託を受けました令和4年度一般会計補正予算(第5号)について、9月28日に執行部出席のもと審査した結果を報告します。

### 物価高騰で困っている低所得者を救済!

電力・ガス・食料品等  
価格高騰緊急支援給付金事業

1世帯5万円支給  
(住民税非課税世帯)

1億2007万円

### 早期の災害復旧をめざす!

14号  
台風災害

土木施設災害復旧費

764万円

農林水産災害復旧費

900万円



目出生地区災害現場

審査の負託を受けた議案について、全会一致で可決すべきと決しました。

# “ガンバリよるばい”

このコーナーは  
玖珠町で活き活きと活動する  
社会教育団体を紹介します！

# ”地域に愛され” 町民に親しまれて44年 玖珠少年少女合唱団



## 日本童話祭に参加

## ＜玖珠少年少女合唱団の紹介＞

創設：1978年（昭和53年）44年目

練習日時：毎週土曜日 15時～17時

練習場所：玖珠町メルサンホール  
活動内容：新春子どもまつり、成人式

公民館まつり、日本童話祭

ミュージックフェスタ、子どもフェスタ  
その他の町行事にも参加

その他の町行事に参加  
スクッコ：代書 竹内 妙子

スタッフ：代表 竹内 妙子  
団員数：1年生…3名 2年生…3名

中學1年生…1名 合計8名

問い合わせ：竹内代表 090-8308-1569

同上。王一南劉致平、王一南、王一南

玖珠少年少女合唱団は、1978年故佐藤俊文先生によって創設されました。創設から42年間、毎週土曜日に俊文先生によって、数えきれないほどの子どもたちが指導を受けてきました。子どもたちの澄んだ綺麗な歌声は、俊文先生の指導の賜物です。歌と音楽を愛する子どもたちを沢山育ててくださいました。練習の傍ら、様々な行事にも参加し、地域の合唱団として、町民の皆さんに親しまれ、合唱団の土台を築いてこられました。感謝の気持ちでいっぱいです。



## 大分国体で若い力大合唱の指揮を執る佐藤俊文先生

モットーは「みんなと一緒に楽しく笑顔で歌うこと」

2020年に俊文先生から引き継ぎ、毎週土曜日に、子どもたちのリクエストも取り入れながら選曲し楽しく歌っています。「みんな一緒に楽しく笑顔で歌うこと」「一人ではできない合唱をみんなと創り上げること」を目指して練習に励んでいます。

現在団員は8名です。歌を、音楽を愛する子どもたちが、たくさん集まってくれると嬉しいです。見学・体験はいつでも自由にできますので、是非、練習会場のくすまちメルサンホールにお越しください。



楽しく練習しています

# 9月の議会傍聴者は 26人です。

議会傍聴にお越しください。  
次回の定例会は**12月**議会です。



※議会傍聴に来れない方は、動画でもご覧になれます。

秋の収穫と時期を同じにして、台風がやつてきました。予報は超大型で怖かつたですね。今年はお米の価格が安く農家も、自慢の玖珠米も泣いています。今年も残すところ2ヶ月となりました。コロナ過の中、経済も催しも少しづつ動き出しています。

委員長 編集長 小幡 幸範  
松下 横山 衛藤 和敏 善法  
河島 細井 公司 弘康 真由美  
員員 員員 員員 良則 委員 委員 委員 委員

「議会広報特別委員会」